

くらしの中の「みち」

道路を快適に利用するために

人と環境に優しい道路をめざして

交通安全対策と渋滞の緩和

災害から道路を守る

これからの道路管理

1 都では、都道の管理において、災害対応力の向上や道路施設の効率的な維持管理の実現に向けてICTを活用しています。

日常の道路維持管理では、都民がスマートフォンのアプリで、「歩道のがたつくブロック」や「消えた街灯」など道路の損傷や不具合などを写真撮影して投稿すると、位置情報と共に都に伝わり、投稿者はその後の対応状況をアプリで確認できる「道路通報システム(MCR)」を導入しています。

また、MMS(Mobile Mapping System)と呼ばれる車載写真レーザー測量システムを用いて道路空間の3Dデータを取得し、道路の維持管理の高度化を推進しています。

「道路通報システム」

都民からの投稿



歩道のがたつくブロックを位置情報と共に投稿



都の対応状況をアプリで確認

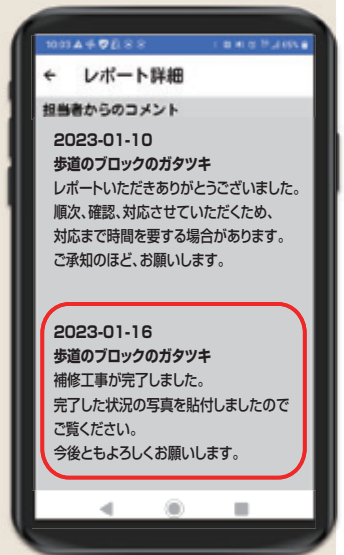
都の対応～完了報告



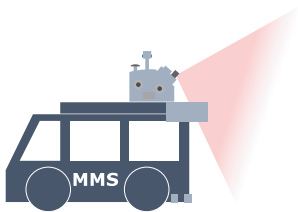
道路の損傷状況を位置情報と写真で確認、補修を実施



補修が完了したことをアプリで報告



3Dデータを用いた道路の維持管理の高度化

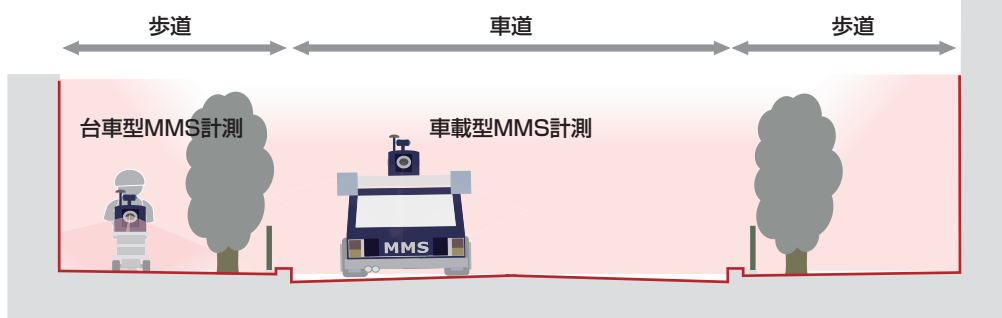


MMSを用いて道路空間の3Dデータ計測を実施し、取得した計測データをパソコン上で立体的に閲覧・活用できるようにすることにより、道路管理業務の高度化を図ります。

MMS:Mobile mapping System
車載写真レーザー測量システム



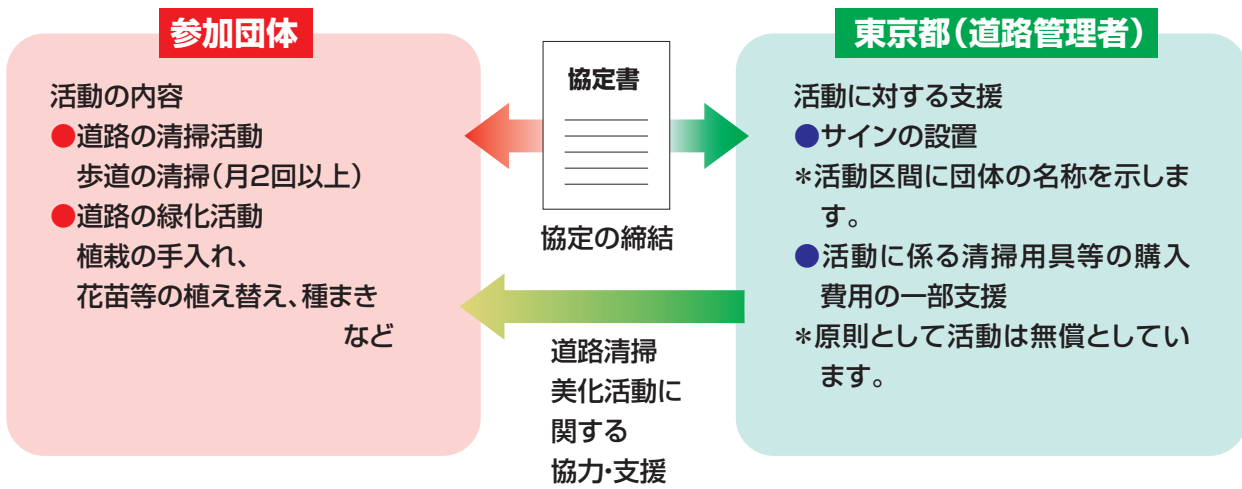
車載型MMS



台車型MMS

東京ふれあいロード・プログラムとは、地域住民団体や企業などと東京都が協力して、道路の清掃や植栽など手入れなどの美化活動を行うことにより、道路利用のモラル向上と潤いのある道路空間の創出を目的とする制度です。

「東京ふれあいロード・プログラム」とは



●参加団体は、東京都(道路管理者)と協定を結び、道路の清掃や植栽の手入れなどの道路美化活動を継続的に行っていただきます。

この活動に対し、東京都は、公益財団法人東京都道路整備保全公社の協力を得て、団体の名称を示した表示板を設置するとともに、活動に係る清掃用具等の費用の一部を支援しています。



活動風景



アドプトサイン(掲示板)の例

「夢のみち」事業

「夢のみち」事業とは、都民の皆さんが、道とふれあい、道に親しみをもち、道が日々の生活に身近な施設であることを実感していただくために、公益財団法人東京都道路整備保全公社主催、東京都建設局共催で、様々な行事を実施するものです。

「夢のみち」というネーミングは、その道に暮らす人々の願いや思いを「夢」という普遍的なイメージをもつ文字で表現することで、道に関する理想や未来像を想起させ、道と親しむきっかけを作りたいという思いを込めたものです。

「夢のみち」事業内容

「夢のみち」フォーラム

道路の美化、交通安全、道路の正しい利用の普及啓発など、地域で実践されている道路愛護活動のうち、特に功績のあった団体を表彰する道路功労者表彰式、ボランティア団体の活動発表や園芸講座等を行っています。受賞団体による活動紹介では、実践例を広く都民の皆さんに紹介し、更なる活動の啓発を行っております。

「夢のみち」イベント

「道が日々の生活に身近な施設であること」を実感していただくために、毎年8月の「道路ふれあい月間」の期間を中心に、様々なイベントを実施しています。

東京都及び公益財団法人東京都道路整備保全公社だけでなく、道路に関わる企業や団体が参加し、道に関する体験・体感型の楽しい企画を提供しています。



(令和4年度「夢のみち」イベントのチラシ)

道路愛護ポスターコンクール

未来を担う子供たちに、道路に関心をもってもらい、道路を大切に作る気持ちを育てるため、都内在住・在学の小中学生を対象として実施しています。



(令和4年度 ポスターコンクールの様子)

親子体験ツアー

普段見ることができない道に関する施設の見学や、工事現場などの見学を、小・中学生とその保護者の皆さまを対象に、親子体験ツアーとして実施しています。



令和4年度 親子体験ツアー
トンネル工事現場(雑司が谷)を見学する様子

毎年工夫をこらし、楽しい「夢のみち」事業を行っておりますので、是非、ご参加ください!

うるおいのある道路空間をめざして

未 来
FUTURE

明るく快適でうるおいのある歩行者空間をめざして、公益財団法人東京都道路整備保全公社の協力のもと、駐車場収益等を活用しています。

新宿駅西口広場



新宿西口ブライトサイン



大型デジタルサイネージ



新宿副都心4号線地下道植栽



新宿副都心4号線地下道防災ベンチ

- 新宿駅西口広場内の照明設備を兼ねた新宿西口ブライトサイン（平成15年10月から開始）の管理運営を通じて、明るく快適な地下歩行空間の確保に取り組んでいます。
- 平成22年7月に開始されたTIS(ティス Total Information System)は、西口広場で都内の地図情報、観光情報、行政情報を都民に提供しています。平成27年には大型デジタルサイネージ等へのリニューアルを行い、より一層情報の多様化及びグローバル化に対応した情報発信を行っています。
- 平成27年3月から設置した新宿副都心4号線地下歩道の植栽と防災ベンチは、環境にやさしい空間を創出し、道路美観及び公衆の利便に寄与しています。
- 大型デジタルサイネージ、植栽及び防災ベンチは、新宿駅西口広場で行っている新宿西口ブライトサインの広告事業収益を活用しています。

1 くらじの中「みち」

2 道路を快適に利用するために

3 人と環境に優しい道路をめざして

4 交通安全対策と渋滞の緩和

5 災害から道路を守る

6 これからの道路管理

道路管理部の組織概要

課名	主要業務概要
管理課	部の庶務事務 部所管の財産管理、予算、決算 届出駐車場(特別区及び市部の区域を除く)の検査等 公益財団法人東京都道路整備保全公社の指導・監督 沿道整備事業に係る指定、調査、企画及び沿道整備事業の実施等 都営駐車場の管理運営
路政課	道路管理の企画・調整 道路管理瑕疵の損害賠償に関すること 特殊車両の通行許可 都道路線の認定・廃止・変更、道路区域の決定、供用開始等 道路台帳の整備・保管に係る指導調整
監察指導課	道路監察に係る指導調整 道路占用及び自費工事に係る指導調整 鉄道・軌道・地下街・共同溝に係る道路占用許可 道路工事及び道路占用工事の調整
保全課	道路の維持補修の企画、実施 橋梁の維持補修の企画、実施 道路災害防除事業及び道路災害復旧事業の企画、実施 道路占用及び道路掘削復旧に関する技術的調査・指導 道路の構造及び道路環境調査に関する企画・調整 道路の予防保全型管理の企画、実施
安全施設課	交通安全施設事業の企画、実施 (歩道の整備、道路のバリアフリー化、自転車通行空間の整備など) 無電柱化事業の企画、実施 道路の景観整備事業の企画、実施 集中的な渋滞対策の企画、調整、実施

道の相談室

道路についてのあらゆる相談を速やかにお答えするため、国土交通省関東地方整備局、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、千代田区、東日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社等で相談を受付けています。

相談室に寄せられた質問に短時間でお答えするため、各担当機関と綿密な連絡体制をとっています。

東京都 道の相談室

電話番号

☎ **03-3340-1350**

受付時間:平日の午前9時30分から午後5時まで

